



実りの秋 ～「やる気・根気・勇氣」を育てる柏っ子～

校長 南舘義孝

「校長先生、大きなドングリを見つけました。」
本校に植えている三本の「やる気・根気・勇氣」の柏の実を発見しました。実りの秋です。柏の木が見守る中、1～6学年のマラソン大会を行いました。今まで、中休みや体育等で取り組んできたマラソンの成果を発揮する場です。雨天により大会が延期した学年もありましたが、大勢の保護者が見守る中、柏っ子は、持久力とともに「やる気・根気・勇氣」をもって最後まで走りぬきました。保護者の皆様、温かい拍手ありがとうございました。



◆ 全校で「思いやり」を (第2回かしわっ子大会議・代表委員会)

9月30日に、「第2回かしわっ子大会議」を開きました。6月の「第1回かしわっ子大会議」において各クラスで話し合った「柏崎小をよりよくするためのテーマ『おもいやり』」の作戦について、振り返りの発表をしました。各クラスの代表から、「仲よく遊ぶようになった」「友達のいいところを見つけるようになった」と前よりよくなったことを発表したり、「友達に言い方がきつくなることもある」「マイナス言葉ではなく、ふわふわ言葉を使っていく」といった、もう少し頑張りたいことを発表したりしました。この2回目の会議を受けて、各クラスの代表が集まる代表委員会において、全校で取り組むことが決まりました。

◎柏の木(手作り)にふわふわ言葉を使って、思いやりの場面を表す

◎困っている人に声をかける

◆ 「心をつ」に発表した音楽会

10月15日、今まで練習してきた成果を発表する音楽会を開催しました。発表の入場前、柏っ子はやる気いっぱいの顔で、いい緊張感で出番を待っていました。発表時は学年みんなの心をつにして、歌唱は気持ちを込めて歌い、器楽は音に強弱を付けて演奏しました。



また、堂々としたせりふや楽しいダンスなどもあり、観客を楽しませる、感動する最高の発表でした。発表後は、大きな拍手をいただき、柏っ子は「うまくいったぞ」という満足感、達成感で退場しました。音楽会が終わって帰宅してからの、ご家族のお子様への温かい言葉、ありがとうございます。

◆ 「主体的で対話的で深い学び」の授業づくり

八戸市内小学校の先生方の研究会「小学校教育研究会」には、国語科や算数科をはじめ17の研究会があります。各研究会で授業を中心に研修を深めています。10月26日に、本校の6年2組(授業者…学級担任の松橋教諭)が国語科の授業を、市内の約110名の先生方に観ていただきました。6年2組の子どもたちは、大勢の先生方の参観、そして体育館での授業にも関わらず、友達と話し合いながら進んで学び合いをしました。講師である八戸市教育委員会の福田先生からは、「子どもたちは、一生懸命、考えていました。最後まで、粘り強く取り組んでいました。」とお褒めの言葉を頂戴しました。